

平成30年度 e-モニターアンケート活用事例

No.	タイトル	担当課	活用状況	具体的な活用事例
1	地産地消と食育、県の情報発信に関するアンケート	広聴広報課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	県民の情報入手状況等を把握し、今後の広聴広報の充実を図るための参考資料として活用した。
		フードイノベーション課	②計画書などの資料として活用	県民カビジンの指標となっている「魅力ある県産農林水産物や加工品が販売されていると感じる県民の割合」の実績値を把握するために活用した。 三重県食育推進計画の改定等の参考値として活用した。
2	博物館(MieMu)に関するアンケート	三重県総合博物館	⑥その他	当館の評価制度において、「当館の認知度」が指標として入っているため、経年での変化を知るためにも毎年調査を行っている。 来館されていない県民の方のニーズを把握し、翌年度以降の事業計画に活用した。 閉館以来行ってきた企業連携に関する認知度を測定し、事業内容についてのニーズ調査を行った。
3	公共事業の必要度と少子化対策に関するアンケート	少子化対策課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	「三重県子ども条例」や「子育て家庭応援クーポン」の認知度を把握するとともに、少子化対策の取組の効果や成果に係る県民の認識を知る資料として活用した。
		公共事業運営課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	公共事業の事前評価に用いる重点化係数のうち、県民ニーズの指標の更新に活用した。
4	斎宮に関する意識調査について	斎宮歴史博物館	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	斎宮に関する認知度等に関して、継続的にアンケート調査を行うことで、事業内容の見直しや今後の情報発信やイベントの企画等の博物館活動の基礎資料として活用した。
5	文化・生涯学習振興についてのアンケート	文化振興課	②計画書などの資料として活用	「新しいみえの文化振興方針(平成28年11月策定)」の推進にあたっての参考意見とするとともに、その評価に役立てた。
6	スポーツ推進とみえ森と緑の県民税に関するアンケート	スポーツ推進課	②計画書などの資料として活用	運動・スポーツ実施率の年代別等の結果を活用し、課題分析等を行い、第2次三重県スポーツ推進計画(H31.3月作成)の推進施策内容に反映した。
		みどり共生推進課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	みえ森と緑の県民税の認知度やみえ森と緑の県民税を活用した取り組みに対する考えを把握し、今後の情報発信の参考として活用した。
7	リニア中央新幹線東京・名古屋間の開業に関するアンケート	交通政策課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	2027年にリニア名古屋駅が開業した場合のリニアに関する期待度やリニア活用の可能性などのような分野にリニア効果が発現するか整理するための参考資料として活用した。
8	屋外広告物と防犯、GAPIに関するアンケート	都市政策課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	屋外広告物条例に関して、ラジオ等で周知活動を行ってきたが、屋外広告物条例の内容、特に安全点検や看板相談窓口について知られていないということがアンケート結果より判明したため、ラジオ等の広報媒体や広告主に対して条例を説明する場において、上記の点に関して重点的に周知を行っていくこととした。
		農産園芸課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	GAP認証の認知度等を把握し、「三重県における農産物のGAP推進方針」に基づき実践している消費者に向けた情報発信の取組の参考として活用した。
		くらし・交通安全課	⑥その他	計画(安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム)の成果指標の進捗状況把握に活用した。

9	三重県の食に関する取組について	農産物安全・流通課	②計画書などの資料として活用	「三重県食の安全・安心確保行動計画」の「現状と課題」に、e-モニターアンケートの結果を反映させるとともに、同計画内の施策の「取組方向」について見直しを行う際の参考として活用した。 食の安全・安心確保に関する情報提供等、取組が効果的に行われるよう、検討材料として活用した。 「第3次三重県食育推進計画」の目標の一つである「県の「食の安全・安心」の取組の認知度の増加」の実績値を把握するために活用した。
		健康づくり課	②計画書などの資料として活用	「第3次三重県食育推進計画」の目標の一部である「栄養バランス等に配慮した食生活を実践する人の割合」「生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する人の割合」を把握するために活用した。
10	三重県議会の活動10大ニュース及び人権、ダイバーシティ社会推進に関するアンケート	議会事務局企画法務課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	県民の関心や認識度に関する資料として、また、今後の議会活動の参考資料として活用しており、アンケートの結果を参考に、「三重県議会の活動10大ニュース」を選定した。
		人権課	②計画書などの資料として活用	『第三次人権が尊重される三重をつくる行動プラン 年次報告』において、「人権啓発の推進」ページにおいてデータを紹介した。
		ダイバーシティ社会推進課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	ダイバーシティの浸透度の把握、ダイバーシティ社会実現に向けた今後の取組の方策検討に活用している。
11	防犯カメラと県税の広報活動に関するアンケート	税務企画課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	自動車税の納期内納付促進の広報において、納付場所や納付方法等の認知度から、今後の広報取組の参考とした。 差押等の滞納処分に関する質問の回答結果をもとに、滞納者に対する今後のさらなる厳正な対応を行ううえでの参考とした。
		警察本部生活安全企画課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	アンケート結果から、県民の方々が防犯カメラの有効性や効果等をどのように考えているかを把握することができ、防犯カメラ設置の必要性等を裏付ける資料として活用している。
12	安全で安心なまちづくりと三重県産米に関するアンケート	くらし・交通安全課	⑥その他	計画(安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム)改訂の検討材料として活用した。
		農産園芸課	⑥その他	県産米の消費(地産地消)拡大に向けて、各市町やJAが出席する会議等で地域毎の消費動向等の分析結果について情報提供を実施し、今後の取組にあたっての参考資料として活用した。 県内の主要米卸売事業者、JA等が参加するみえの米ブランド化推進協議会に対して消費動向等の分析結果について情報提供を実施し、今後の取組にあたっての参考資料として活用した。
13	自然体験とユニバーサルデザインに関するアンケート	地域福祉課	②計画書などの資料として活用	ユニバーサルデザインの認知度や関心度を把握し、だれもが暮らしやすいまちづくりへの取組等の指標として、第3次三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進計画に位置付け、活用している。引き続き、第4次三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進計画の指標として活用する。
		農山漁村づくり課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	自然体験についての関心や情報の入手手段を把握し、イベントの企画や情報発信の参考として活用した。
14	男女共同参画と広報に関するアンケート	ダイバーシティ社会推進課	②計画書などの資料として活用	県内の男女共同参画に関する県民意識の経年変化を捉えた唯一のデータであり、毎年9月に発行している「三重県男女共同参画年次報告書」の報告データや、県議会常任委員会への報告資料として活用している。また、男女共同参画基本計画の改定時にも、本データを基礎資料として活用している。
		広聴広報課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	県民の情報入手状況等を把握し、今後の広聴広報の充実を図るための参考資料として活用した。